

ロンドン、2017年2月7日

## メキシコの Tyasa より、製鋼プラントおよびコイル生産ライン向け生産管理システムを受注

- 本生産管理システムにより製鋼プラント、ビレット鑄造機、ストリップキャスターによるコイル生産を一貫管理
- 注文ユニット毎に加工工程と加工処理プロセス指示の各情報を生成して受注生産
- 材料の加工履歴情報によりエンドユーザから求められる薄板製品のトレーサビリティ情報を提供

Primetals Technologies は、メキシコの鉄鋼メーカーである Tyasa 社（Talleres y Aceros S.A.）より、メキシコ南東部のベラクルス州イスタクソキトラン（オリサバ市近郊）の同社製鉄所向けに、既設の製鋼プラントとビレット鑄造機、さらには新設のストリップキャスターCastrip（薄鋼板製造設備）を組み込んだコイル生産ライン用として、レベル3の生産管理システムを受注しました。このプロジェクトは2018年初めに完工の予定です。

Tyasa 社は1985年に設立されたメキシコの民間企業で、本プロジェクトが施工されるベラクルス州オリサバ近郊のイスタクソキトランに加えて、同国ユカタン州の州都メリダに生産拠点を保有しています。イスタクソキトランの製鉄所向けには、2015年に、容量100トンのEAF Quantum電気炉と、容量100トンのダブルレードル炉、同じく容量100トンのダブル真空脱ガスプラントなどの二次製鋼設備、6ストランド（条）方式のビレット連続鑄造機、乾式除塵システム、デュアルサーキット水冷システム、水処理プラントに加えて、レベル1およびレベル2のオートメーション、プロセスモデルを納入していました。今回の受注はこれに続くものとなります。

Primetals Technologies の生産管理システムでは、顧客からの注文ユニットごとに、対応する加工工程経路と加工処理のプロセス指示の各情報を生成して、受注生産を行います。すなわち、経理処理システムであるSAPからのコイル受注情報を、個々の生産ユニットに対する工程経路や加工処理プロセス指示を含めた生産指示情報に変換することで、受注と生産を統合し、各々の製品コイルに対して固有の加

エ工程を設定することができます。これは、異なるオートメーションシステムを水平統合することにより、ある加工工程での情報が次工程のプロセス指示情報として活用できるため、Tyasa 社の生産計画部門は、本ソリューションによって生成された個々の生産指示情報を計画実行モジュールに取り込み、全体の生産計画を容易に組み立てることが可能となります。

エンドユーザから求められるトレーサビリティについては、たとえばストリップキャスターによって製造される熱間圧延コイルそれぞれについて材料、製造工程ごとの加工履歴が収集、記録されるなど、電炉内の熱処理から最終的なコイル製品加工にいたるまで素材の加工履歴を連続して記録する機能を持っており、薄板製品のトレーサビリティ情報として提供可能です。

本システムには、生産の進捗状況と在庫状況を把握できるコイルヤード管理モジュールも搭載されており、コイルヤードに保管される各コイルの画像情報及び材料検索機能が提供されています。

このシステムは、製鉄産業向けに多数の導入実績を誇り、各種モジュールを装備したソフトウェアである PSImetals をベースに開発されました。従来のようなプログラムのコーディングを主としたシステム開発とは異なり、このソフトウェアの機能を駆使することによって、プラント建設や加工プロセスに関する当社の広範なノウハウをコンフィグレーション（機能設定）で効率的に織込みながら、包括的かつ堅牢な生産管理システムを構築。すなわち、客先ごとに異なるプログラムのコーディングを最少限に抑えて開発期間を短縮する一方、高品質のソリューションを提供することが可能となりました。

Primetals Technologies 提供の本システムは、生産管理要件の規模拡大に合わせて既存の製品モジュールを短時間で追加できるため、Tyasa 社の将来的なビジネス拡大にも対応可能です。

Castrip は、Castrip LLC の登録商標です。



メキシコ・イスタクソキトラの Tyasa 社製鉄工場の制御室。Primetals Technologies は、Tyasa 社より製鋼プラント及びびコイル生産ライン向けの生産管理システムを受注（写真提供：Tyasa 社）。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

#### 報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部  
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階  
TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: [www.primetals.com](http://www.primetals.com)

**Primetals Technologies, Limited**  
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners  
Communications  
Head: Heiko Huensch

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road  
W4 5YS London  
United Kingdom